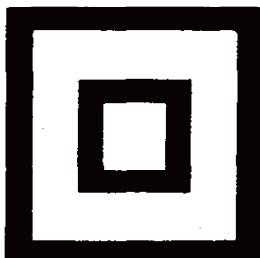


shindaiwa

ブレーキ付
じん
防塵カッター MODEL スーパー B18N-F

取扱説明書



二重絶縁

このたびは、当製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

安全に能率よく作業していただくために、ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

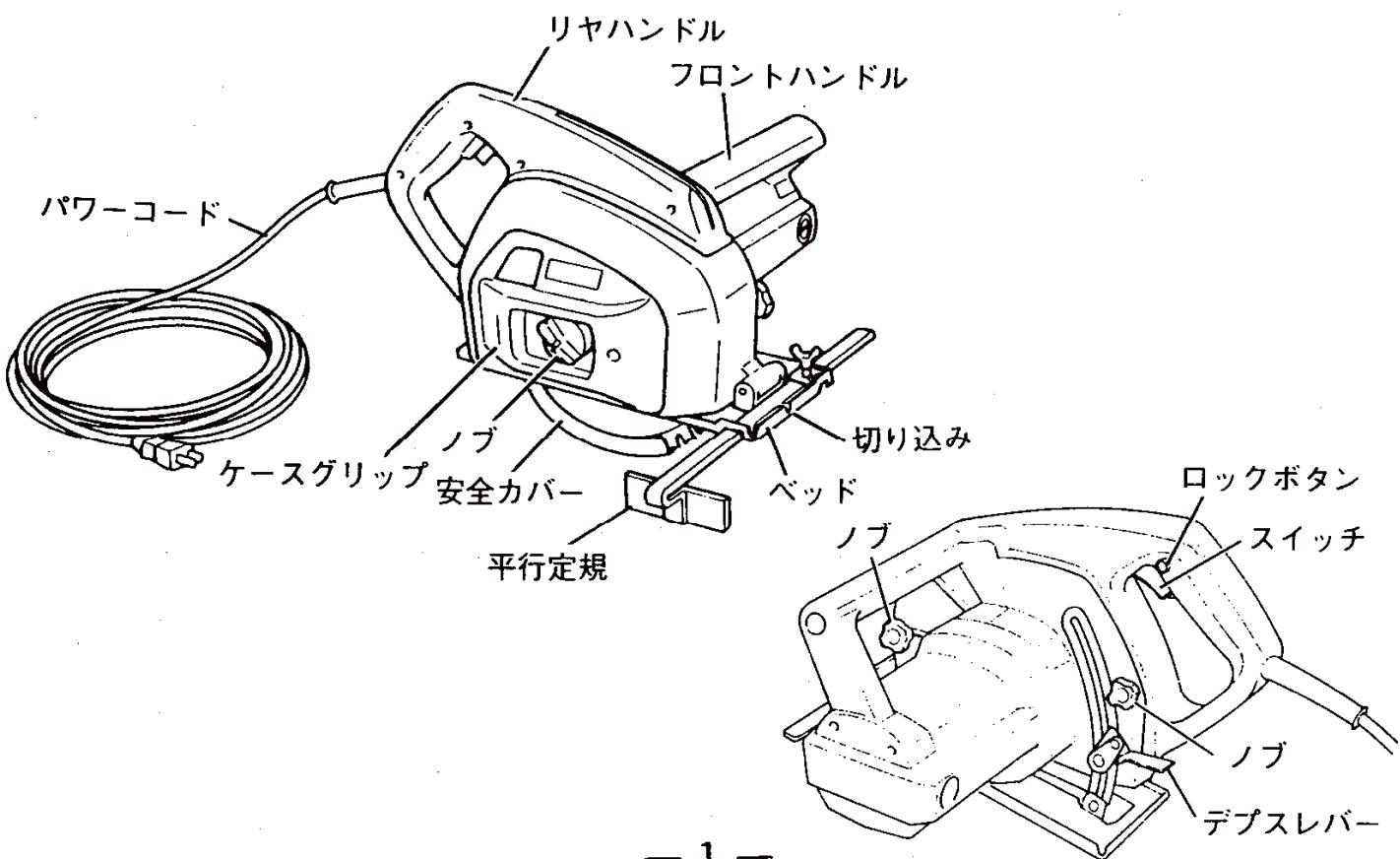
適切な取扱いと保守をしていただき、末ながくご愛用くださるようお願い申し上げます。

1 / 仕 様

モ デ ル 名	B 1 8 N - F
定 格 電 壓	1 0 0 V
定 格 電 流	1 4 A
定 格 消 費 電 力	1 3 0 0 W
無 負 荷 刃 物 回 転 数	4 3 0 0 rpm
時 間 定 格	3 0 分
減 速 機 構	ヘリカルギア方式
最 大 切 込 み 深 度	6 0 mm
外 形 尺 法 L×W×H	325×271×267
重 量	4 . 1 kg (刃物・コードを除く)
刃 物 標 準 品 (チッソー)	外径180mm 厚さ2.0mm 穴径20mm
刃 別 売 品	ダイヤモンドブレード 外径180mm 厚さ1.9mm 穴径20mm
物 品	チッソー 外径180mm 厚さ2.0mm 穴径20mm

※仕様は、予告なく変更することがあります。

2 / 各部の名称

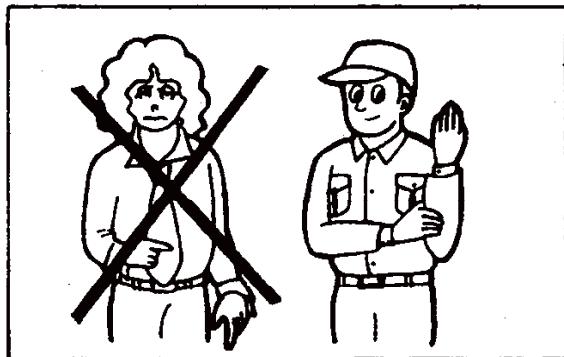


3 / 安全にご使用いただくために

(この項目は電動工具一般について説明していますので、お買い求めの製品と詳細の一部が異なることがあります。)

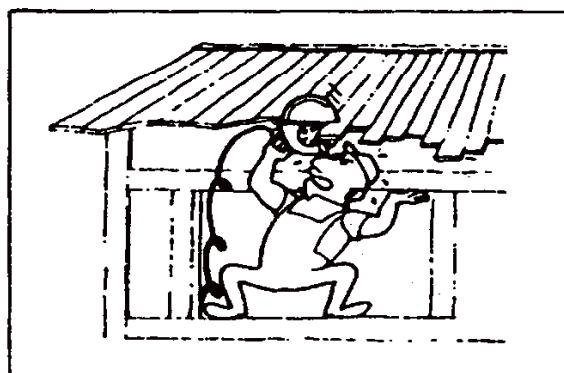
3-1. 正しい服装で作業しましょう。

ネクタイをつけたり、作業服のボタンをはずしたり、そこで口を開けたまままでの作業は、大変危険です。



3-2. 安定した姿勢で作業しましょう。

不安定な場所や無理な姿勢での作業は危険です。しっかりした足場の上で身体のバランスを保って作業してください。



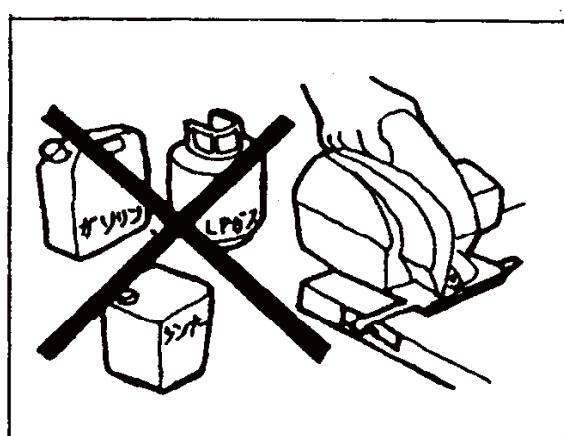
3-3. 整理整頓しましょう。

作業場はいつもきれいにしておきましょう。そして十分な照明のもとで作業してください。乱雑でうす暗い場所での作業は能率も悪く危険です。

3-4. 作業場の安全を確認しましょう。

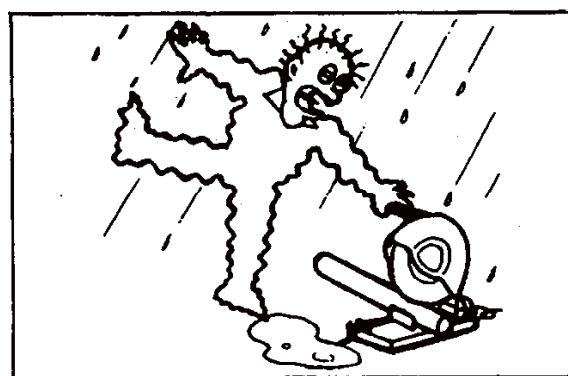
電動工具は使用中にスパークが発生することがあります。

ガソリン・シンナー・ベンジン・ガス・マッチ・紙・わらくずなど引火しやすいものの近くでは、使用しないでください。また、作業関係者以外は作業場に近づけないでください。



3-5. 雨中や湿気の多い場所では使用しないでください。

故障や感電の原因になり、サビも生じやすく製品の寿命が極度に短くなります。保管するときも湿気の少ない所を選んでください。



3-6. プラグを差し込む前にまずスイッチOFFを確認。

スイッチを入れたままでプラグを差し込むと、急に電動工具が動きだし、思わぬ事故につながります。

必ずスイッチが切れているのを確かめてから、プラグを差しこんでください。

3-7. 正規の電圧でお使いください。

例えば100V機種を200Vで使用すると、モーターや刃物部が異常な速度で回転して故障や危険をまねく原因になります。

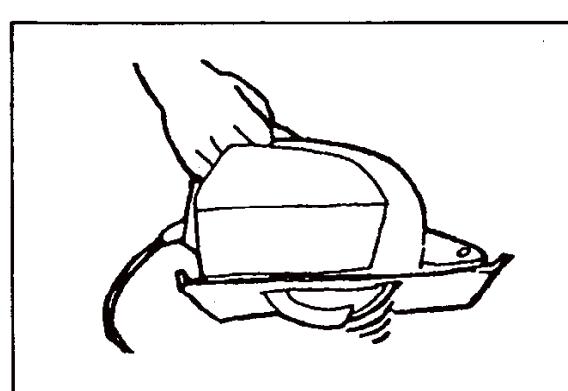
3-8. 使用しない時は電源からプラグを抜いておきましょう。

使用しない時はスイッチを切って、必ずプラグを電源から抜いてください。刃物類の交換とか修理や点検時・停電の際も同様です。

また、不用意にスイッチを入れないでください。

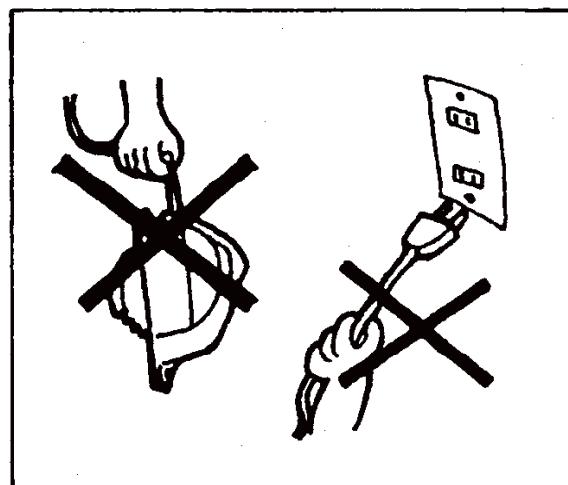
3-9. 刃物類には触れないでください。

運転中はもちろん、スイッチを切っても刃物類は少しの間、慣性で動きますので動いている間は触れないでください。



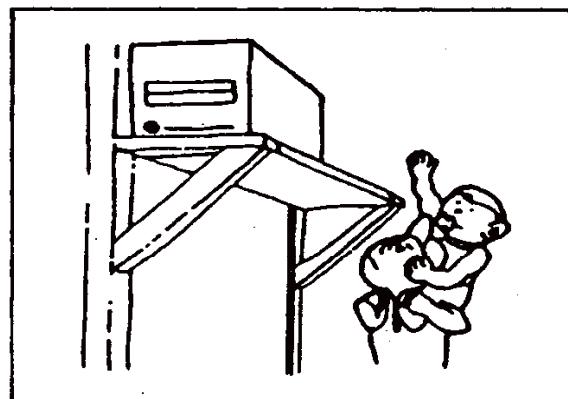
3-10. コードは大切に扱いましょう。

コードを持って製品を運んだり、コードを引っ張ってプラグを電源から抜いたりしていると、コードをいためることになり漏電や感電をまねく原因になります。また、高熱のものや刃物類・油脂類などにコードを触れさせないよう注意してください。



3-11. 適切な場所に保管してください。

使用後はお子様の手の届かない乾燥した場所に保管してください。雨がかかったり、湿気の多い所ではサビが生じやすく、絶縁低下をまねき、感電の原因にもなります。

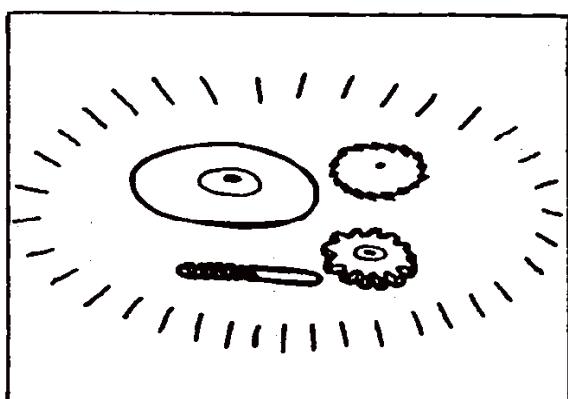


3-12. つねに点検と手入れをしておきましょう。

製品をいつも最高の状態で使用していただくためには日常の手入れが必要です。刃物類なども手入れをしておきますと、仕上がりがきれいになるだけでなく、作業能率も向上します。

3-13. 用途に合った刃物を最良の状態でお使いください。

刃物が用途に合っていないかったり、摩耗した状態で使用しますと、モーターに負担がかかり、作業能率も低下します。



3-14. 異常が発生したら使用を中止してください。

異臭や振動・異常音などが発生したときは、ただちに使用を中止して、お買い求めのお店かお近くの弊社営業所にご連絡ください。

3-15. 各都道府県が条例で定める工場、または事業場で電動工具を使用する場合。

騒音規制値を越えないような、防音対策を行う必要があります。

3-16. 切断機としての注意

前項までは一般の電動工具としての注意事項について説明してあります、切断機として特に下記の事項について注意してください。

①刃物を取りつけるとき、また作業前に刃物にヒビ割れ、歪、ふれ、チップ摩耗などがないか点検してください。

②使用前には、必ず試運転を行なって異常がないことを確認してください。

注) この時、刃物の線上に身体を置かないでください。万一刃物が破損したとき大変危険です。

③刃物交換は本書の手順に従って確実に行ってください。

また、ダストカバー、安全カバーなどの保護カバーは必ず正規に取付けてください。

④ご使用の際、労働安全衛生法で安全カバー、安全靴、保護めがねの使用が義務づけられています。

⑤本機に使用する刃物は、必ず新ダイワ純正刃物を使用してください。

⑥切断作業は刃物の回転が完全に上がってから行ってください。また、回転中の刃物には手や身体を近づけないでください。

3-17. ブレーキ時の反発力に注意

本機はスイッチを切ると同時にブレーキがかかる構造になっています。ブレーキがかかると反発力が発生しますので、本体をしっかりと保持してください。

3-18. 保護めがねを使用してください。

作業中は必ず保護めがねをご使用ください。

また、ほこりが出る場合にはマスクを着用してください。

3-19. 金属切断時には耳栓を着用してください。

金属を切断する時には金属音が出ますので耳栓を着用してください。

4 / ご使用になる前に

4-1. 外観のチェック

本機は工場を出荷する際、厳重に検査しておりますが、念のため、破損やビス・ナット類のゆるみがないか点検してください。

4-2. 電源と電圧を確認

使用電源は単相交流100Vです。ご使用前に確認してください。

(コードを延長して使用する場合は必ず適切なサイズのものをお選びください。細いサイズのものは電圧降下をおこし、トラブルの原因になります。)

以下の表は本機を延長コードで使うときのコードの太さと長さを示しています。

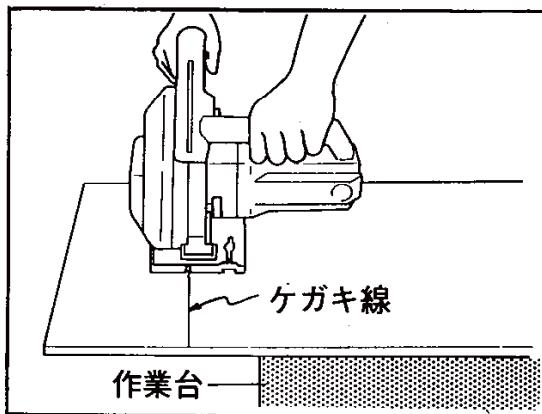
コードの太さ(公称断面積)	2.0mm ²	3.5mm ²	5.5mm ²
延長コードの長さ	15m以内	30m以内	50m以内

4-3. 作業台の用意

①切断する材料より刃物が下に出ますので、作業台から外れたところで切断してください。

②作業台は必ず平坦な場所に固定しましょう。切断するときは材料の切り残し側が動かないようしっかりと押させてください。

その際、バイスなどで固定すれば両手を使って安全に作業できます。



(注) 切り残し側は必ず固定し、保持してください。

4-4. 刃物の締め付けを確認

刃物はあらかじめ、工場で締め付けていますが、念のため確認してください。

(P12、<刃物の取りはずしと取りつけ>の項参照)

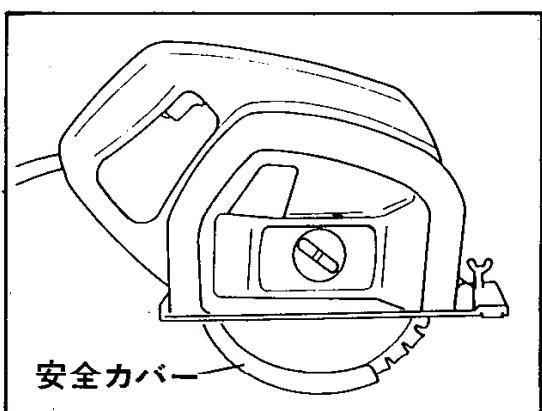
4-5. 切断前の調整

①安全カバーについて

安全カバーは材料の切断に合わせて自動的に動き、刃物が身体に触れないようにガードするためのものです。

なお、危険ですので、安全カバーをはずしたり、固定したままで使用しないでください。

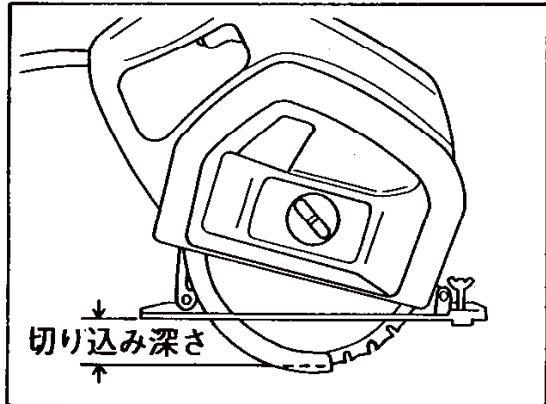
(法令でも禁止されています。)



(注) 安全カバーがスムーズに動かないときは、ただちに使用を中止して、お買い求めのお店かお近くの弊社営業所に修理をお申しつけください。

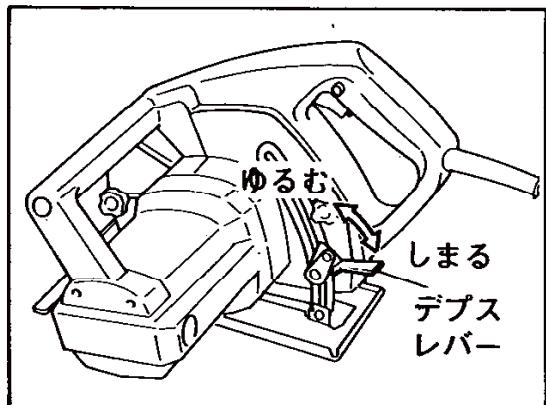
②切り込み深さ調整について

本機は最大60mmまでの切り込み深さ調整が可能です。



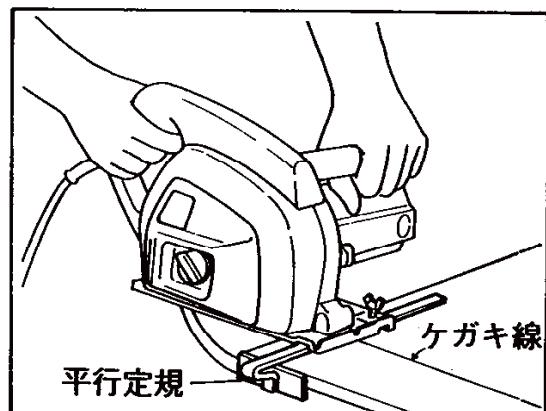
デプスレバーをゆるめて図のよう
にベッドを動かすと、切り込み深
さの調整ができます。

調整後はデプスレバーをしっかりと
締めつけてください。



③平行定規について

材料を平行に切断したり、一定の
幅で切断を繰り返すときは平行定
規を使用すると効率よく作業でき
ます。



(使い方)

ベッドの前部にある定規取り付け口に定規をさしこみ、材料の側面に
ピッタリ合わせます。そしてチョウボルトで締めつけて定規を固定し
てください。

5 / 切断の手順

スイッチが切れていることを確認したうえで単相100Vの電源にプラグを差しこんでください。

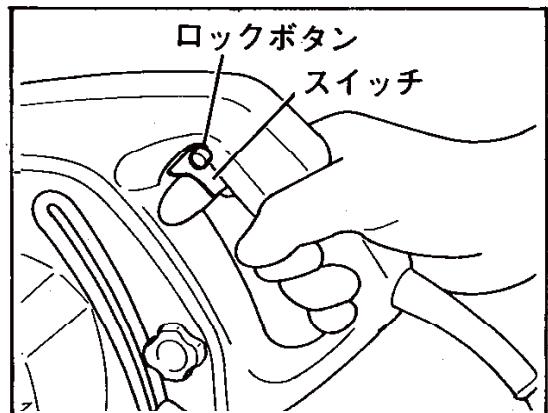
5-1 操作について

- ①スイッチを引くと、刃物が回転します。

②連続使用の場合

スイッチを引いたまま、ロックボタンを押すと、スイッチから指を離しても刃物は回転を続けます。停止は再度スイッチを引いてください。ロックボタンが外れ、スイッチから指を離すと止まります。

(本機は、スイッチを切ると瞬時に
刃物が停止するブレーキ付です。)



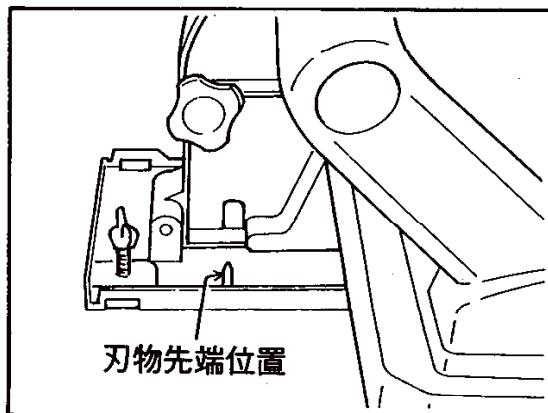
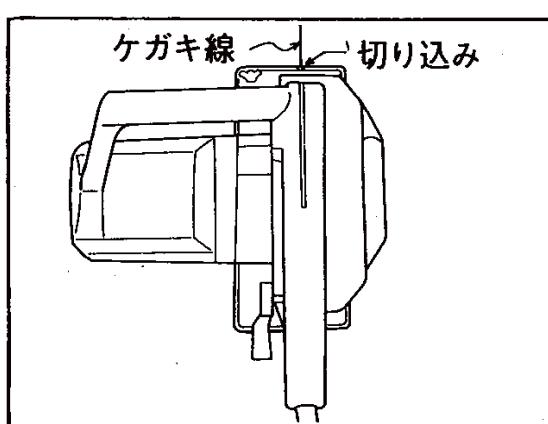
5-2 切断の方法

- ①切断する材料の端にマルノコをのせて、ベッドの切り込みにケガキ線を合わせてください。

- ②刃物を切断する材料から離してスイッチを入れてください。そして刃物が高速回転になってから切断作業を開始します。

(ひき肌をきれいにするには、マルノコを一定の速度でまっすぐに進めるのがコツです。)

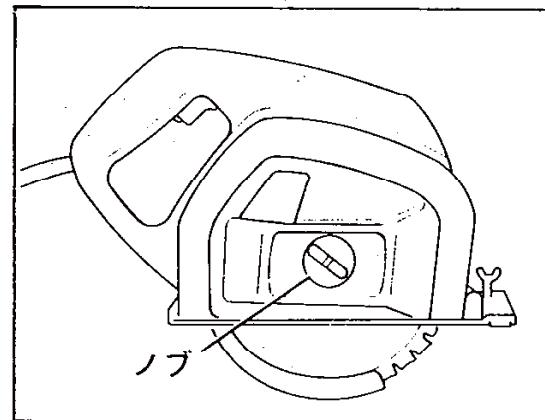
- ③材料を途中まで切断するときはベッド側面部の切り込みに合せてください。刃物の刃先位置(最大切込深度時)が確認できます。



5-3. 切りくずの取り出し

ダストカバーを固定しているノブを左に回してゆるめると、カバーが取りはずせます。

内部に溜った切りくずを取り出してください。

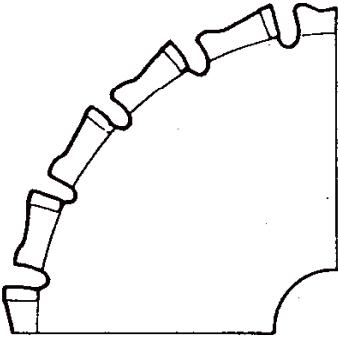
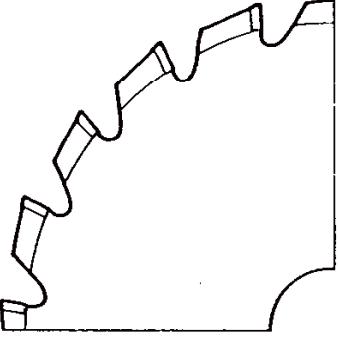
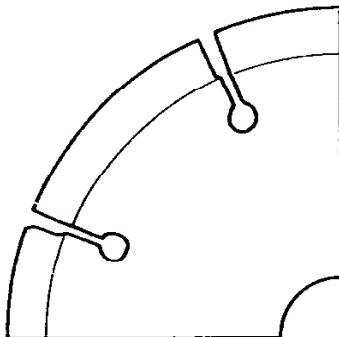


- 注) 1. ダストカバー内部に切りくずが溜りすぎると、集塵性能が低下しますので、早目に取り出してください。
2. 湿った材料を切断した後は、直ぐに切りくずを取り出してください。湿った切りくずをそのままにしておくと、故障の原因となります。ただし、ダイヤモンドブレードによる注水切断はできません。

使用上の注意事項

- 注) 1. 使用中に刃物が止まったり、異音が発生したときは、ただちにスイッチを切ってください。
2. 切断中に本機を急にひねったり、強く押しすぎると、モーターに無理な力が加わるだけでなく反発力を受けるので危険です。
3. 刃物を電源コードにあてないようにしてください。
4. 刃物が回転しているときは本機を床の上などに置かないでください。
5. 本機を上に向けて使用しないでください。
6. カバー、ケース等が汚れた場合は乾いた布等で拭いてください。シンナー等の揮発性油脂類又は溶剤等は絶対に使用しないでください。

5-4. 切断材と刃物の選定

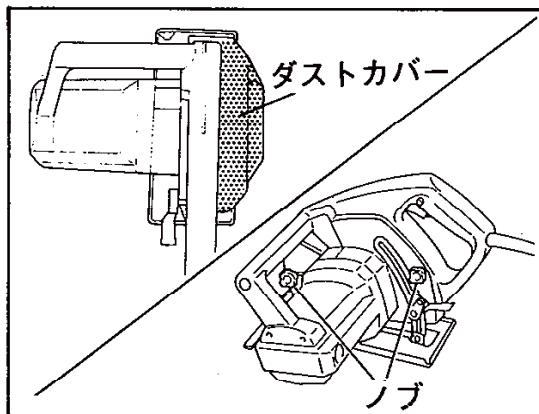
刃 物	切 断 で き る 材 料
<p>チップソー(標準品) (鉄工用)</p> <p>外形φ180 厚さ2.0mm 穴径φ20</p>  <p>(発注品番：23630-93110)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○平鋼(12t×100程度) ○床用鋼板(6t以下) ○各種形鋼 ○鉄筋(D16以下) ○アングル ○デッキプレート <p>注) ①連続切断はしないでください。 過負荷やダストカバーの過熱の 原因となります。</p> <p>②チップが摩耗した刃物は使用し ないでください。過負荷の原因 となります。</p>
<p>チップソー(別壳) (新建材用)</p> <p>外形φ180 厚さ2.0mm 穴径φ20</p>  <p>(発注品番：23620-93110)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ALC(ラス入り) ○金属サイディング(鉄板0.3以下) ○木材・合板 ○硬質細木片セメント ○ファイバーボード ○木毛セメント板 ○石こうボード ○パーティクルボード ○窯業系サイディング
<p>ダイヤモンドブレード(別壳) (コンクリート、ブロック用)</p> <p>外形φ180 厚さ2.0mm 穴径φ20</p>  <p>(発注品番：23620-98010)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ALC(ラス・鉄筋入り) ※○押出し成形セメント建材 ※○軽量ブロック ※○コンクリート <p>注) ①※印材料の切断は過負荷になり 易い為切断時の送り強さに注意 して下さい。</p> <p>②コンクリートの切断は1回の切 込み深さを15mm以下にしてくだ さい。</p>

6 / 刃物の取りはずし、取りつけ

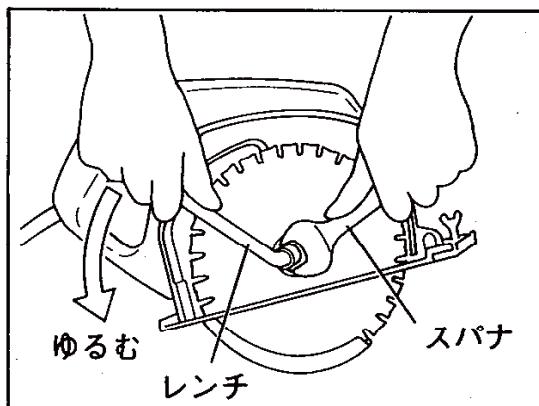
刃物の取りはずし、取りつけは、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いて行ってください。

6-1 取りはずし

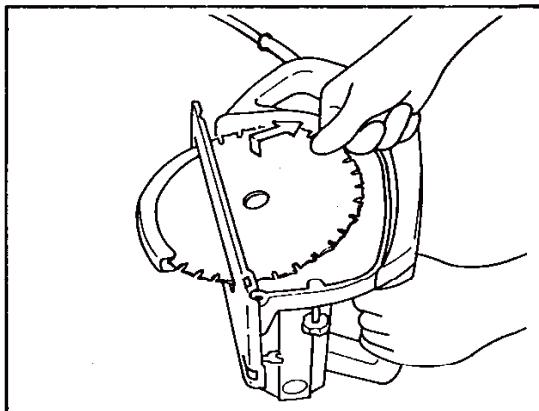
- 1 ノブ2本をゆるめ、ダストカバー(サイドカバー)アセンをはずしてください。



- 2 付属のスパナとレンチを使って、フランジボルトをはずしてください。
レンチを左に回すと、ゆるみます。

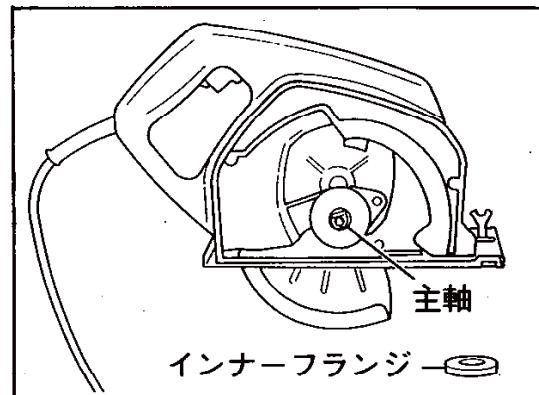


- 3 アウターフランジをはずし、刃物を矢印の方向へ持ち上げるようにして取りはずしてください。

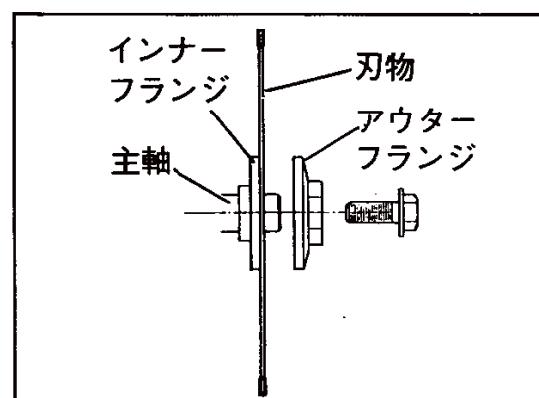


6-2. 取りつけ

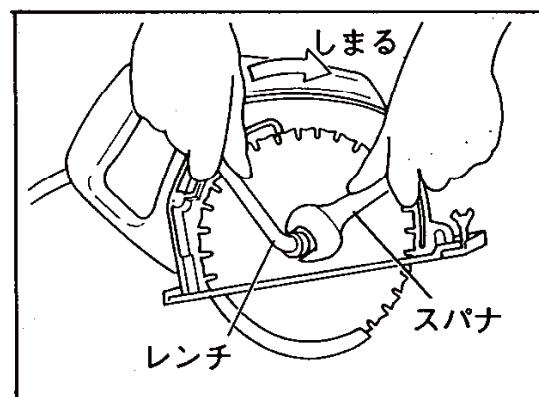
- 1 主軸やインナーフランジ内、外側の当り面に付着している切りくず、粉塵等をきれいに取り除いてください。
特にインナーフランジの当り面に切りくず、粉塵が残っていますと、刃物がブレたりしますので危険です。



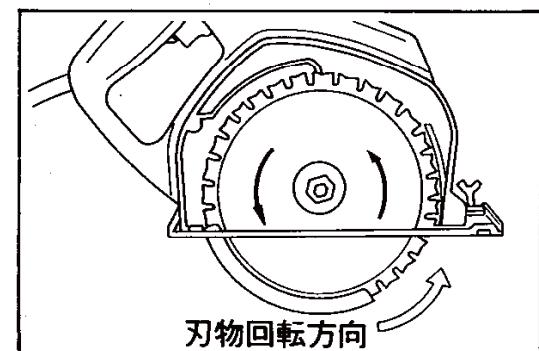
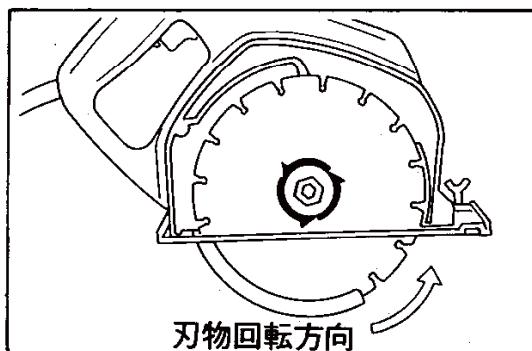
- 2 図のようにインナーフランジを主軸に入れます。そして刃物をセットして、その上からアウターフランジで押さえつけてください。



- 3 フランジボルトを締めつける場合は、付属のスパナとレンチを使って、ボルトを確実に締めつけてください。



注) 刃物の方向は下図のようにセットします。



7 / 保守・点検について

7-1. 刃物の点検

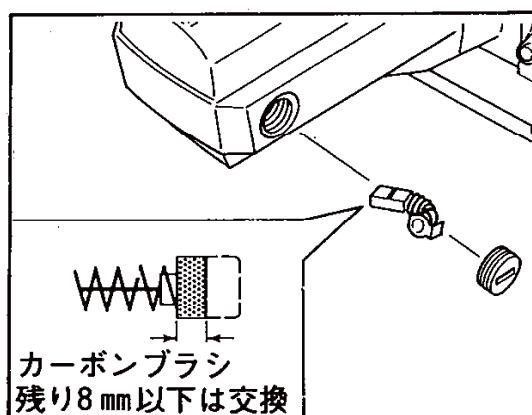
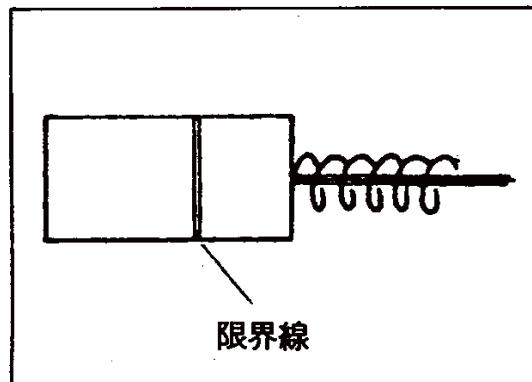
切れ味が悪くなつた刃物をそのまま使用していますと、モーターに無理な力が加わるだけでなく、反ばつ力をうけるので危険です。早めに研磨するか、交換してください。

7-2. カーボンブラシの点検

カーボンブラシの摩耗が大きくなるとモーターの性能に大きく影響します。時々、左右のカーボンブラシを点検しましょう。

摩耗限界線に近づいたら早めに交換してください。

また、点検のため取り出した、カーボンブラシは元通りに差し込んでください。



注) カーボンブラシを交換する際は必ず指定品をご使用ください。

7-3. 各部取付けネジの点検

各部取付けネジがゆるんでいないか、定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら締めなおしてください。ゆるんままお使いになりますと危険です。

現 症 原 因	回 転 し な い	振 動 が 大 き い	力 が 弱 い	モ ー タ の 過 热	処 置 ・ 対 策
電源のヒューズ切れ。	○				ヒューズ交換。
コードの断線。	○				
スイッチの故障。	○				販売店で修理。
モータの故障。	○		○		
刃物の歪み。		○			刃物の調整または交換。
刃物の摩耗。		○	○	○	再研磨品か新品と交換する。
刃物の締めつけがゆるく 刃物がすべっている。			○		確実に締めなおす。
材料が湿っている。			○		切断スピードをおとす。
延長コードが長すぎる。			○		適正容量のコードを使用する。
無理な使用。				○	一定の速さでまっすぐ切断する。

株式会社やまびこ

〒 198-8760 東京都青梅市末広町 1-7-2 Tel 0428-32-6181

やまびこ産業機械株式会社

〒 731-3167 広島市安佐南区大塚西6-2-11 Tel 082-849-2005 (代)

やまびこ北海道株式会社

〒 004-0041 北海道札幌市厚別区大谷地東 1-2-20 Tel 011-891-2249 (代)

やまびこ東北株式会社

〒 984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東 5-1-50 Tel 022-288-0511 (代)

やまびこ東部株式会社

〒 198-0025 東京都青梅市末広町 1-7-2 Tel 0428-32-1091 (代)

やまびこ中部株式会社

〒 452-0031 愛知県清須市西枇杷島町宮前 1-39 Tel 052-502-4111 (代)

やまびこ西部株式会社

〒 701-0221 岡山県岡山市南区藤田566-159 Tel 086-296-5911 (代)

やまびこ九州株式会社

〒 816-0943 福岡県大野城市白木原 5-3-7 Tel 092-573-5361 (代)

ご用命の際はお買い上げいただいた販売店へご連絡ください。

X750-016 62 0

X750 810-060 0

(C) 2013 株式会社やまびこ 著作権法により無断での複製、転載などは禁止されております。